



おおひら

No.204

令和7年4月24日  
発行



宮城県  
大衡村議会

# 議会だより

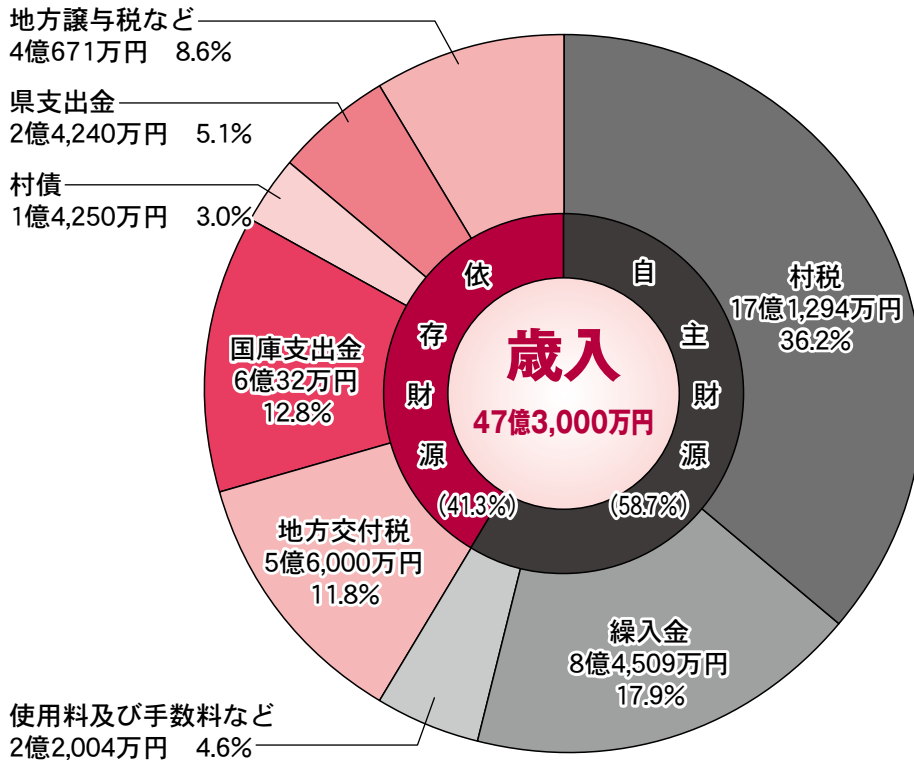


P2 令和7年度当初予算  
P4 予算審査特別委員会  
P11 一般質問

ピッカピカの1年生♪  
(大衡小学校 入学式)

# 率が59%に

## 一般会計 47億3,000万円



### ◎依存財源

国や県からの交付金や補助金で、他に依存するお金です。

### ◎自主財源

村が独自に確保できるお金です。この割合が高いほど、自主的な予算運営がしやすくなります。

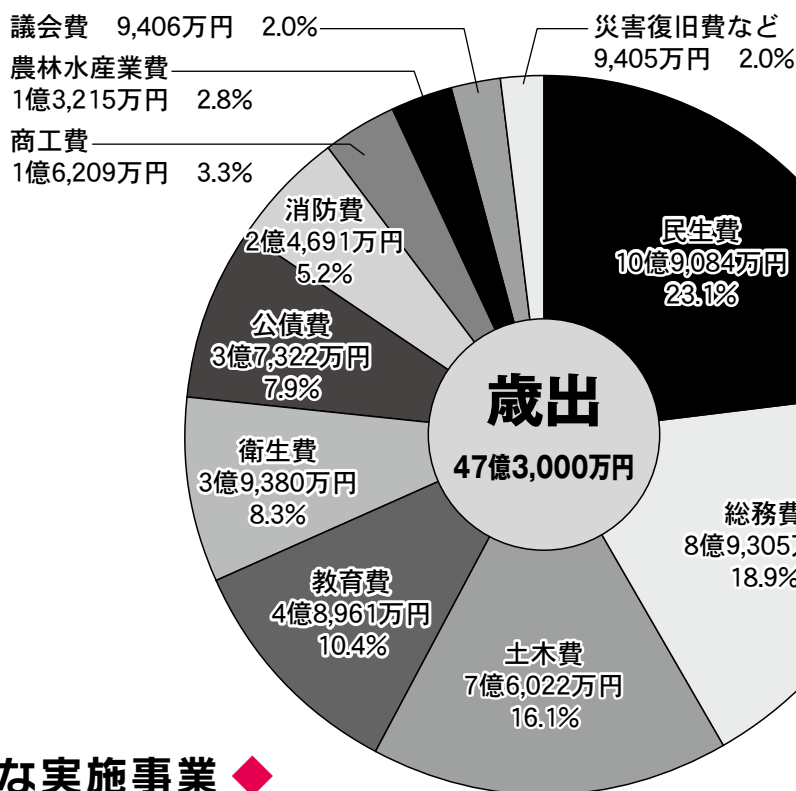
|       | 自主財源 (%) | 依存財源 (%) |
|-------|----------|----------|
| 令和7年度 | 58.7     | 41.3     |
| 令和6年度 | 57.0     | 43.0     |
| 令和5年度 | 59.8     | 40.2     |
| 令和4年度 | 57.6     | 42.4     |
| 令和3年度 | 52.9     | 47.1     |

令和7年第1回定例会は、3月4日から14日までの11日間にわたり開かれた。  
 村長提出案件は、副村長の選任1件、人権擁護委員推薦の諮問2件、条例制定1件、条例改正14件、令和

6年度補正予算6件、令和7年度各種会計当初予算6件、議員発議条例改正1件が提出され、全て原案のとおり可決された。

当初  
予算

# 自主財源比



## ◆ 主な実施事業 ◆

### デマンド型交通

3,781万円

車両を3台とし、外部委託方式で本格運行に移行する。

### 企業立地促進奨励金

8,024万円

村内の誘致企業5社へ奨励金を交付する。

### 村道新設改良

1億6,810万円

尾西2号線、五反田団地線、沓掛団地線、平場線の新設改良舗装工事。

### 地域おこし協力隊

493万円

特産品開発やふるさと納税業務の協力隊員を募集する。

### 公式ホームページ SNSの活用

1,396万円

ホームページをリニューアルし、内容の充実を図る。

### 五反田北住宅解体

1億1,200万円

老朽化している五反田北住宅1号棟を解体する。

# のお金は

令和7年度各種会計の予算を審査するため、  
予算審査特別委員会（委員長佐々木金彌）が5  
日間にわたり開かれた。

特別委員会では各課などに質疑を行い、審議  
した結果、全会計とも「可決すべき」と決定  
し、3月14日の本会議で議長に報告した。

## 主 な 質 疑

### 五反田北住宅解体

**問** 五反田北住宅1号棟の  
解体費とその財源は。また  
解体までのスケジュールは。

**答** 解体費用は1億120  
0万円で、財源は国交付金  
を活用して補助率2分の1  
である。6月までに工事仮  
契約を締結し、7年度末ま  
でに完了したい。

**問** 住宅解体工事後の跡地  
はどう活用するのか。

**答** 敷地面積は約2200  
㎡であるが、五反田・亀岡  
地区計画区域内でもあるの  
で住宅地として整備を考え  
ている。

### 農業施策

**問** 施政方針で農家にハウ  
ス支援をしていくというが  
予算の具体的内容は。

**答** 農業用ハウス1件分30  
万円を計上している。

**問** ハウス設置には100  
万円はかかるので、30万円  
では不足ではないか。

**答** JAと共催事業なので  
再検討したい。



解体される五反田北住宅1号棟

# どう使うか村



更新された配送車と給食センター

## 学校給食

**問** 学校給食費が無償化になっているが、村負担の経費は。

**答** 食材費の高騰により7年度から給食単価を小学校320円、中学校400円に改定する予定で、賄い材料費の内3335万円が村負担分である。

**問** 給食配送車が更新されたが車庫は整備しないのか。

**答** 旧給食センターには車庫があったが、現センターには当初から車庫はないが、検討していきたい。

## 学力向上対策

**問** 大衡塾は開始して4年目となるが、どのように評価しているか。

**答** 令和3年度スタート時は小中児童生徒119名で、令和6年度は151名に増えている。

学習内容の理解も高まり、検証は難しいが、各種テストの結果も上がってきている。

## 奨学金返還補助

**問** 新規事業として奨学金の返還支援補助制度を創設するが、該当者の見込みはあるのか。

**答** 日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けた者で、村内に新たに住民登録する等の条件に該当する奨学金返還者を対象とする。

該当者は把握していないが5人分を計上している。

**問** 奨学金は従来から村独自の貸与制度もあるが、その返還者も対象にすべきではないか。

**答** 現在の村奨学金は教育施策であり、新たな補助制度は移住定住支援策として実施する。

# 予算審査 特別委員会

## 代替バス運行

**問** 代替バス（大衡古川間）は以前も利用状況により、便数の見直し等の改善を指摘したが予算に反映はしているのか。

**答** 1日の利用者数も20人前後で比較的多いと思われるが詳細な分析はしていない。

予算は大崎市86%、大衡村14%の負担となっているが、今後検討をしたい。

## 河川愛護作業

**問** 愛護作業の委託方式や料金の算定基準は。使途は各地区の判断でできるのか。

**答** 県から村で委託契約を受けて、村河川愛護会に一括委託し、さらに各地区に分担するもの。委託料は各地区の河川延長面積を基準に算定される。

使途は地区の裁量で作業賃金等に支払いが出来る。

## 社会福祉協議会 シルバー人材センター

**問** 両団体への村補助金の推移と委託業務の内容は。

**答** 社会福祉協議会への補助金は2580万円で職員の人件費5名分である。

委託業務は地域包括支援センターとして3名分の人件費、地域活動支援センターとして2名分、居宅介護支援事業所として4名分の人件費を村から支出している。

シルバー人材センター補助金は1300万で、従事者3名の人件費である。

## 大瓜下集会所改修

**問** 大瓜下集会所改修は地区負担があるのか。

**答** 大瓜下集会所のみバリアフリー化されておらず、地区からの要望もあり、全額村負担で行う。



代替バス（大衡古川間）



バリアフリー化される大瓜下集会所



月1回になる役場窓口延長

## 窓口延長業務

**問** 庁内の時間外窓口延長業務を7年度から回数を変更する計画だが理由は。

**答** コンビニ交付や庁舎内マルチコピー機の利用も増加しているため7年度は月1回に、8年度からは窓口延長業務を廃止する予定である。

## 地域おこし協力隊

**問** 昨年から協力隊員を募集しているが応募状況や待遇は。

**答** 募集しているが、未だ決定には至っておらず、引き続き募集していきたい。報酬は月額給料のほか通勤手当、住宅借上料、自動車借上料等を見込んでいる。

## 水道漏水調査

**問** 新たに実施する水道管漏水調査の概要は。

**答** 宮城県内と福島県内の10市町村で共同発注し実施するもので、具体的調査はそれぞれの市町村で進める。村内全域の水道管延長127kmを衛星で撮影し調査するもので、費用の2分の1は国補助金である。

## 葉酸サプリ配布

**問** 子育て支援の新規事業だが、詳細は。

**答** 申請時期は①婚姻届提出時②妊娠を希望する18歳から43歳の女性③母子手帳交付時に申請をしてもらい、1年分の葉酸サプリを配布する。

# 総括質疑

**シルバー人材センター(SC)  
補助金は積上げ積算で**

佐野 英俊 委員

**問** SCは高齢者の就業機会と社会参加などを目的に設立の公益的・公共的な団体で、受託事業収益と補助金で運営の財政援助団体である。

村補助金は令和6年度から1300万円とし、7年度も同額となった。安定した事業運営のため、人件費や物価高騰分を反映させ、積上げ積算にすべきでは。

**答** 収入の不足額を補助金としており、人件費や物価高騰等による経常費用が上昇した際には、適正な支援をしていく。

**問** SCの給与規定は財源不足から改定が遅れており、村に準じた改定に必要な経費も積算に反映させるべきでは。

**答** 給与規定はSCの理事会で決めることで、協議し適正な積算に努める。事業持続のため役場庁舎等の清掃業務もSC委託とするなど、総合的に協議調整を進めていく。

選任  
同意

## 副村長の選任

採決結果

賛成 10 反対 1

任期 4年(令和7年4月1日～令和11年3月31日)



かの ひろし  
鹿野 浩氏

諮問

## 人権擁護委員候補者の推薦に適任と答申



かとう えみ こ  
加藤恵美子氏



なかがわ かずひろ  
中川 和弘氏

任期 3年(令和7年7月1日～令和10年6月30日)

条例  
改正

## 議員報酬及び特別職給料の改定

(令和7年4月1日から施行)

### 議員報酬

|     |   |          |            |
|-----|---|----------|------------|
| 議 長 | … | 306,000円 | 315,000円   |
| 副議長 | … | 249,000円 | → 256,300円 |
| 議 員 | … | 234,000円 | 240,900円   |

### 特別職給料

|     |   |          |            |
|-----|---|----------|------------|
| 村 長 | … | 763,000円 | 785,000円   |
| 副村長 | … | 587,000円 | → 604,000円 |
| 教育長 | … | 502,000円 | 516,500円   |

## 補正 予算

# 半導体企業進出の白紙撤回により 企業立地奨励金を大幅減額

### 補正の主なもの

#### ◎歳入

村税 …………… 1,320万円  
特定防衛施設整備調整交付金 …… 8,960万円  
基金繰入金 …………… △2億4,564万円

#### ◎歳出

学校給食センター運営基金積立 …… 8,618万円  
子育て医療費助成基金積立 …… 1,500万円  
クリエートパークキャンプ場 …… 222万円  
企業立地促進奨励金 …………… △1億2,884万円



整備が完了したキャンプ場トイレ・洗い場

#### キャンプ場付帯工事

**問** 現在トイレ整備工事を進めているが、予算を増額する理由は。

**答** 付帯工事として水回り周辺の舗装工事と大きめのシンクを1つ追加する。

#### 新型コロナ接種率

**問** 予算を減額した理由は。

**答** 自己負担が3千円あることなどで、予防接種率が大幅減少したので、減額をした。

#### 不妊治療費

**問** 不妊治療助成費として当初予算で150万円計上されていたが、128万円減額した理由は。

**答** 不妊検査助成が1件だけで、不妊治療の申請はなかったため。相談は数件あったが、申請には至らなかった。

#### 防衛調整交付金

**問** 特定防衛施設周辺整備調整交付金はどのように運用されるのか。

**答** 主に学校給食無償化に4000万円、学校給食センター運営費として4618万円を基金積立金とする。

# 令和7年3月定例会提出議案 31件

同意第 1号 副村長の選任

諮問第 1号 人権擁護委員候補者の推薦

諮問第 2号 人権擁護委員候補者の推薦

議案第 2号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

議案第 3号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

議案第 4号 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正

議案第 5号 職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正

議案第 6号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

議案第 7号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

議案第 8号 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

議案第 9号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

議案第10号 職員の給与に関する条例等の一部改正

議案第11号 大衡村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正

議案第12号 大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第13号 大衡村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第14号 大衡村企業立地促進条例の一部改正

議案第15号 大衡村下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

議案第16号 大衡村水道事業の設置等に関する条例の一部改正

議案第17号 令和6年度大衡村一般会計予算の補正

議案第18号 令和6年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正

議案第19号 令和6年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正

議案第20号 令和6年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正

議案第21号 令和6年度大衡村水道事業会計予算の補正

議案第22号 令和6年度大衡村下水道事業会計予算の補正

議案第23号 令和7年度大衡村一般会計予算

議案第24号 令和7年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算

議案第25号 令和7年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算

議案第26号 令和7年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算

議案第27号 令和7年度大衡村水道事業会計予算

議案第28号 令和7年度大衡村下水道事業会計予算

発議第 1号 大衡村議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正

吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員の選挙

宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

## ◇採決状況◇

○賛成 ×反対 議長（高橋浩之）は採決に加わらない。

| 議案         | 山本<br>信悟 | 早坂<br>美華 | 鈴木<br>和信 | 小川<br>克也 | 佐野<br>英俊 | 赤間しづ江 | 文屋<br>裕男 | 細川<br>運一 | 遠藤<br>昌一 | 佐々木金彌 | 石川<br>敏 | 高橋<br>浩之 | 議決結果<br>(賛成:反対) |
|------------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|----------|----------|----------|-------|---------|----------|-----------------|
| 同意第1号      | 無記名投票    |          |          |          |          |       |          |          |          |       |         |          | 可決（10:1）        |
| 諮問第1号～第2号  | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○     | ○        | ○        | ○        | ○     | ○       | —        | 可決（11:0）        |
| 議案第2号～第28号 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○     | ○        | ○        | ○        | ○     | ○       | —        | 可決（11:0）        |
| 発議第1号      | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○     | ○        | ○        | ○        | ○     | ○       | —        | 可決（11:0）        |

# 一般 質問



## 6名の議員が村政を問う

### 質問者一覧表

#### 鈴木 和 信

- ・ 今後の農業振興をどう考えるのか
- ・ 集会所維持管理費補助金の上限額の引き上げを
- ・ 有形文化財修繕費の補助金交付の見直しを

#### 文 屋 裕 男

- ・ 企業誘致の現況と物流について問う
- ・ 大衡村の未来の農業をどの様に見ているか

#### 細 川 運 一

- ・ デマンド型交通の本格運行について

#### 赤 間 しづ江

- ・ 郷土の伝統文化をどう継承していくか

#### 山 本 信 悟

- ・ 空き家周辺の環境整備について

#### 遠 藤 昌 一

- ・ 浄化槽利用料金算定基準について
- ・ 子ども議会など、若い世代の声を政策に反映する計画があるか

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

## ＝ 議会を ＝ 傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

次の定例会は

**6月3日(火)**

からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局

☎345-6030

✉ gikai@village.ohira.miyagi.jp

# 今後の農業振興をどう考えるか 伴走型の農業支援を考える



鈴木 和信 議員

## 担い手不足・高齢化対策

**問** 出し手農家は多いが受け手農家がない状況では当然遊休農地や耕作放棄地が増えると思うが、どう改善策を考えるのか。

**村長** 担い手農家に支援や補助をはじめ、農地環境整備への助成をさらに実施する。

## 地域計画の進捗状況

**問** 個別経営から集落農業と変化しているが意向調査から地域計画はどのように練っているか。

**村長** 各地区において協議の場を設けている。縦覧期間を経て3月末に公表する予定。

## 農地維持管理

**問** 農地を荒らすのではなく、家庭菜園や会社の農園など作れる人に作ってもらうことを考えてはどうか。

**村長** 新しいライフスタイルで、相談があれば関係各所に情報提供を求めている。

## 文化財修繕費補助金の見直しを 早急に交付要綱を定める

**問** 須岐神社は1000年以上の歴史ある有形文化財であり、管理・修繕補助は文化財保護条例に明記してあるが、他自治体と同様なものではないか。

**教育長** まだ補助金交付要綱を定めていないので、早急に対応していく。

## 集会所管理費補助金の引き上げを 資材高騰を考慮して見直す

**問** 平成25年要綱制定時と比べ、施工価格が高騰している。3分の2補助か限度額150万円では300万円以上の工事費では地元負担が補助金を上回るため、

現状に合った補助金交付の検討をすべきではないか。

**村長** ご指摘のとおり施工価格が高騰しているので、実情を考慮して限度額を早急に見直したい。



修繕が必要な須岐神社



文屋 裕男 議員

## 企業誘致と物流について

### 県との協力を継続し積極的に進める

**問** 県の半導体産業ビジョンの内容をうけて、村ではどう考えているか。

**村長** 県からは、半導体関連産業の誘致、集積が重要で、今後積極的に進めていくとの話を受けている。村では関係各所への職員の派遣を行っていく。

**問** 県では大規模産業用地を整備しているが、松の平3丁目など大規模用地への動きはあるか。

**村長** 県及び土地開発公社からの正式な話はない。

**問** 河原・座府地区開発計画の工業用地の中に物流用地を設ける考えはあるか。

**村長** 整備は考えていないが、物流会社からの問い合わせ、開発可能性用地の問い合わせはある。

沿道商業サービス地区、工業流通地区を定め、区域での物流業で倉庫の建築が可能な案を県と協議している。



県とともに誘致を進める工業団地

## 村の未来の農業は 村に適した農業を考える

**問** 過去5年間の農業後継者の推移は。

**村長** 就農者全体は把握していない。認定農業者に限っては12名増え、10名減って、全体で44名である。

**問** 減反、または自己保全管理をしている農地を農振地域から除外する考えはあるか。

**村長** 今後、保全が難しい農地は、一筆地調査を県と協議して進め、判断していく。

**問** 異常気象の中での稲作をどう見ているか。

**村長** 県では直播及び高温耐性の「つや姫」を推奨している。

**問** 「マイコス米」は種籾にマイコス菌をまがして播種し、根は太く長く地下に潜っていくため、地下水を吸って育つ稲で、認定農業者へ勧めてはどうか。

**村長** 本村に適しているとすれば、先進地視察なども考慮しながら、大衡の農業を考えていく。

## デマンド型交通の本格運行は 利用者が使いやすい公共交通に



細川 運一 議員

**問** 本格運行に伴い業者に委託をして、固定ダイヤ型から随時運行になる。運行経費の昨年度決算額と本格運行の予算額は。

**村長** 令和5年度決算額は1230万円で、令和7年度予算額は3780万円になる。

**問** 県内で29市町が住民バス、24市町村がデマンド型の地域公共交通を導入しているが、無償で運行している自治体はあるのか。

**村長** 登米市でスクールバスの空き時間を活用している事例が一件ある。

**問** 大衡村のように道路運送法を適用しないで地域公共交通を運行している自治体はあるのか。

**村長** 白石市で地区住民がドライバーを務め、市が補助している地域交通がある。

**問** 運送計画自動生成機能を持つA-I型の輸送システムを導入する理由は。

**村長** 利用者の待機時間が短縮され乗り合い率を向上できると見込んでいる。現在の時刻表を撤廃し、柔軟な運行を目指していることから有効であると判断した。

**問** すべての高校生を対象にして自宅と指定乗降場所の間を無償で送迎する画期的な通学支援を行う理由は。

**村長** デマンド型交通を高校生の通学手段として利用できるようにしてほしいという要望と議会から意見をいただいたことなどから検討を重ねてきた。

**問** 高校生以上の利用となつてはいるが、小中学生は保護者と同伴しても利用できないのか。

**企画財政課長** これから運行要綱も定めるので、柔軟に対応できると判断している。



スタートしたデマンド交通「のらいん」

**問** 地域公共交通計画の策定は自治体の努力義務となつてはいる。デマンド型交通の本格運行という大きな決断をした段階で計画の必要性をどのように考えるか。

**村長** 地域公共交通のあり方は、各自自治体で実情が違ふので、それぞれの考え方があろうと思う。



赤間 しづ江 議員

## 郷土の伝統文化をどう継承していくか 伝承できるよう支援する

大衡村には先人が残し継承してきた誇れる文化がある。それを守り伝承する方策について問う。

### 村民憲章・村民歌

**問** 村民憲章と村民歌を、日常的に目に触れ歌い継がれるよう考えてはどうか。

**村長** 村民憲章は昭和48年に、村民歌は昭和43年に制定されたもので、現在は村主催の式典などで朗唱し斉唱している状況である。広報やHPへの掲載で周知を図るほか、村民歌は防災無線での放送を検討していく。

### 村花植栽運動

**問** 村のゆるキャラ「ひら麻呂」にもあしらわれている村花「キキョウ」を庭先に植えたい花としてPRし、推進する考えは。

**村長** すばらしい大衡を創る協議会「花いっぱい運動」と共催し、行政区との協力の下、苗数を増やすなど推進していく。

### 大瓜神楽の継承

**問** 明治時代から受け継がれている村唯一の無形文化財「大瓜神楽」の現状と課題、継承の方策をどう考えているか。

**教育長** 村の民俗文化財に指定された大瓜神楽は、神楽保存会によって継承されてきた。会員の高齢化や地域内の後継者がいないため、現在は活動休止中で後継者の発掘育成が喫緊の課題である。

広報、HP活用のほか、小中学校、各地区催事での披露を通して課題解決に向けて、できる限りの支援を行っていききたい。

### 万葉おどり

**問** おおひら万葉おどりの現状と課題は。

**教育長** 万葉おどりは、盛岡の「黒川さんさ」と「大瓜神楽」の動きを取り入れて考案され平成9年に誕生した。

現在、おどり愛好者「ききょう会」が中心となって

イベント出演や練習会での指導にご協力いただいている。

新型コロナウイルスの影響以降、踊り手とお囃子の後継者不足が課題である。

「万葉おどりコンテスト」の再開や練習会への参加を広く呼びかけ伝承と振興を図っていききたい。



昭和13年頃の大瓜神楽継承者

## 空き家周辺の環境整備の考えは 所有者へ適正な管理を促す



山本 信悟 議員

### 空き家バンク

**問** 現在の空き家件数と空き家バンクの状況は。

**村長** 昨年、行政区長の協力で調査結果、村全体で61件となっている。空き家バンクに5件登録で内2件が成約となった。

空き家バンク利用登録者数が14名と倍増となった。

**問** 14名の中で空き家に住もうと考えている方はいるのか。

**企画財政課長** 村内外から声もあり、条件が整えば空き家バンクへの登録を行い、利用登録者へアピールを続けていく。

### 空き家調査

**問** 区長を通じて空き家情報調査を行った結果と納税の実態は。

**村長** 課税情報を基に43名に対し今後の活用方針について実施し、23名から回答があった。

### 税務課長

課税物件で、相続人が存在しない、全員相続放棄をしている案件が6件で、送付できないため未納となっている。

### 空き家対策協議会

**問** 新たに設置する空き家対策協議会の内容は。

**企画財政課長** 協議会では倒壊等に関する事項、生活環境の保全や景観を損なっている状態を特定空き家に該当するかの判断を行う。

### 支援事業

**問** 空き家家財付け支援、解体支援の実績と補助制度の有効利用への進めは。

**企画財政課長** 申請実績はない。補助制度の周知を行っている。

**問** 所有者が管理できない荒廃した空き家や土地をどのような対応をしていくのか。

**企画財政課長** 空き家は個人の財産であり、所有者に対し空き家条例に基づき適切な管理を指導していく。



空き家バンクに登録されている住宅



遠藤 昌一 議員

## 合併処理浄化槽料金の実態は 個人負担の軽減に努める

**問** 浄化槽利用料金は下水道使用料金と比較し高いとの声もあるが、実態は。

**村長** 浄化槽は使用水量にかかわらず定額料金で、5人槽では月額3500円に對し、下水水量30m<sup>3</sup>で比較すると下水道料金が月額3460円であり、浄化槽の方が高くなっている。

**問** 利用料金の算定基準は村独自のものか、近隣自治体を参考にしたのか。

**村長** 料金算定は定額制の自治体を参考に、個人管理費用の負担軽減が図られるよう設定した。

**問** ※プロフの電気料は5人槽で年間約12000円かかるので、利用料金から減額する考えはないか。

**村長** 下水道と比べ浄化槽の費用負担が大きいので、料金については様々な点を勘案し、住民の理解に努めたい。

**問** 設置当初10人槽でも、世帯人数が減少している。現状に応じたプロフとすることで、電気料の軽減が図られると思うが。

**村長** プロフを小さくすることは、浄化槽の処理能力が低下する。電気料の負担が困難な方々への対応は検討したい。

※プロフ  
浄化槽の汚水をきれいにする微生物のため、空気を送り出す装置



浄化槽の保守点検作業

## 若い世代の声を政策に 実現していきたい

**問** 他自治体では若い世代が自治体へ政策提言や村長への意見を述べたりする「子ども議会」を行っているが、村では計画はあるか。

**村長** 小学校の授業で村の未来を考える発表があり、大人よりも柔軟な意見があった。

学校の協力も不可欠だが、子ども議会は是非やりたいと考えている。

**問** 村長に就任してから「村長への手紙」の差出人数は。

**村長** いままで30通あり、10代以下は4通あった。内容は「唯一の村を大切に」や「自然を大事に」といったもので、ぜひ実現するよう心がけていく。

### 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

#### ◎調査目的：フレイル(心身能力の衰え)予防の取り組み

##### 概要

|     |            |
|-----|------------|
| 団体名 | 衡上ひなたぼっこの会 |
| 回数  | 月1回        |
| 人数  | 19名        |



衡上ひなたぼっこの会の活動

#### ◆調査結果意見

2年間のモデル事業で、衡上地区の高齢者が保健師の健康小話と理学療法士の運動指導を受けている。高齢者の心身の多様な課題にさらに対応していただきたい。

### 子どもの予防接種事業

#### ◎調査目的：インフルエンザ接種状況

##### 対象者

- 生後6か月から13歳未満  
→2回接種／676名
- 13歳以上から高校3年生相当  
→1回接種／277名

##### 実績（12月末接種まで）

|      | 生ワクチン | 不活化ワクチン<br>(1回目) | 不活化ワクチン<br>(2回目) |
|------|-------|------------------|------------------|
| 接種者数 | 10名   | 307名             | 158名             |
| 接種率  | 29%   |                  |                  |

#### ◆調査結果意見

任意接種であるものの接種率が低い。重症化を防ぐため、インフルエンザ流行前に予防接種のお願いや助成内容をお知らせしてみてもどうか。

### 黒川地域環境管理センター（現地調査）

##### 施設概要

|      |            |         |          |
|------|------------|---------|----------|
| 施設名  | ペットボトル減容施設 | ごみ焼却施設  | 粗大ごみ処理施設 |
| 共用開始 | 令和3年4月     | 平成30年3月 | 平成9年4月   |
| 処理能力 | 1.5t/5h    | 50t/24h | 20t/5h   |

#### ◆調査結果意見

リチウムイオン電池が原因と思われる火災が粗大ごみ処理施設でこれまで2回発生している。リチウムイオン電池の分別と出し方について周知徹底されたい。



ペットボトル減容施設

調査年月日：令和7年2月18日

## 上北沢排水処理施設の整備



現在の処理施設

### ◎調査目的：経費のかからない排水処理検討

#### 今後の運用

- ・自然浄化作用を活用したパッシブトリートメント方法でも検討委員会では対応可能と判断。

#### 今後の予定

- ・令和7年度実施用地の取得。
- ・令和8年4月より実証実験を行う。

### ◆調査結果意見

沈殿物処理の検討が必要と考える。

## 衛星による漏水調査

### ◎調査目的：水道の有収率の向上を図る

#### 事業概要

- ・人工衛星による広範囲の漏水箇所を検出するもの。
- ・宮城県5事業者、福島県5事業者の計10事業者で2月10日基本協定締結式を行う。

### ◆調査結果意見

有収率が令和5年度78%であり、22%が漏水しているので改善されたい。



漏水箇所復旧工事

## 大瓜神楽の現状と課題



大瓜貴船神社祭典での奉納

### ◎調査目的：伝統芸能の保存継承

#### 概要

- ・明治10年頃岩手県南部郡南部村より神楽師匠を招き、大瓜地区に伝承している。昭和41年に大瓜神楽保存会を結成した。若い後継者がいない状況で保存継承が困難。

#### 今後の対応

- ・村指定文化財として後継者の発掘育成。
- ・小中学校、各催事での披露発表などの取り組み。

### ◆調査結果意見

村無形民俗文化財であるため古くから伝承してきている大瓜神楽の灯を消さないよう伝承者の発掘に努められたい。



大衡小学校 6年  
ささき ゆいか  
佐々木結香さん

## 将来の夢

私の将来の夢は弁護士です。そう思った理由は、助けが必要な人に手を差し伸べられる人になりたいからです。わたしは前から、助けるというよりも助けられてばかりでした。

それに気付き、わたしも助ける側に立ちたいと思いました。困った人がいたら声をかけるなど、日常でも助けてほしい人がたくさんいることがわかり、思いやりの心を持つことはとても大切だと思いました。そのために、大人になっても少しずつ法律の勉強や相手が話しやすい接し方などを学んで、一人前の弁護士になれるように、少しずつ夢に向かって進んでいきたいと思っています。



大衡中学校 3年  
かきざき ひな  
柿崎陽菜さん

## わたしの夢

### パン料理店を持つ

私の将来の夢は、パンを中心としたお料理の自分の店を持つことです。

クロワッサン作りです。最初は、納得のいくクロワッサンが作れませんでした。しかし、試行錯誤して何度も作り直すうちに納得のいくクロワッサンを作れるようになりました。このパン作りを通して、私は料理の奥深さに魅了されたのです。これから沢山経験を積み、色々な資格を取って、夢に近づけるように努力していきたいです。

## 村民の暮らしを 思っ

議会広報をいつも拝見しております。

議員の中には、私的な質問をされている方がおられるように思います。国会の中でもお金（税金）の使い方等が問題となっており、国民の厳しい声を耳にしていると思います。大衡村においても同じです。生活困窮の中、少しも無

## 衡中 大内あけみさん

駄な使い方はしてほしくないのです。議員報酬も税金です。ので、村政発展、村民の暮らしを一番に思い、仕事をしていただきたいと思います。

議会全員協議会、それぞれの常任委員会があると聞いておりますが、質問、質疑を議会広報へ掲載することによって、各議員の議員活動が見えてくると思います。

## みんなの声



皆さんの声を議会広報に（広報編集会議）

## あとがき

春に芽吹いた葉が青々と感じられる季節となりました。

新入生も学校生活に慣れ始め、大きな声で挨拶してくれる姿に元気を貰っています。子供たちのように元気に議員活動していきます。

小川 克也

### 大衡村議会

広報広聴常任委員会  
委員長 赤間しづ江

### 広報分科会

会長 石川 敏

副会長 小川 克也

委員 鈴木 和信

委員 早坂 美華

委員 山本 信悟

発行責任者 議長 高橋 浩之

## 表紙写真

4月9日に大衡小学校の入学式が行われ、42名の新1年生が笑顔で元気いっぱいに登校しました。

